

10月 **2(火)** ▶ **5(金)**

たのシーサー



第18回 岩美町・沖縄県国頭村児童交流

～沖縄での体験活動～



因伯の塔



山城先生

今回で18回目となる児童交流は、10月2日から10月5日の4日間で行われ、町内3小学校6年生児童16名・引率6名の22名の団員が訪問しました。

この交流では、互いに沖縄と鳥取を訪問し、児童間の交流を深めるとともに、異なる気候風土や食文化・くらし・伝統を学び、知見を広めることにより、次の時代を担う子どもたちの育成を図っていきます。



首里城集合写真

岩美町と国頭村は、昭和60年の「鳥取わかとり国体」、昭和62年の「沖縄海邦国体」で双方が重量挙げの競技会場となったことをきっかけとして児童交流を始めました。



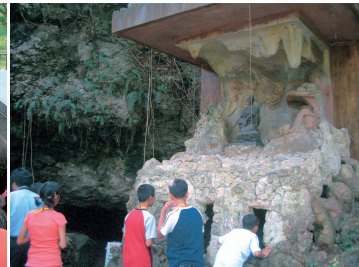
公設市場



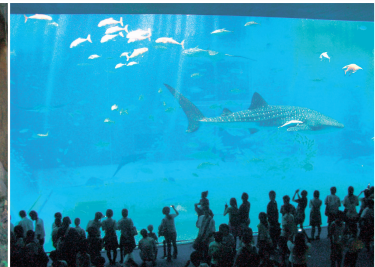
糸数壕



平和祈念公園



チビチリガマ



美ら海水族館

沖縄訪問スケジュール

10月2日(火) 国頭村到着

★国頭村到着
国頭村交流団の盛大な歓迎を受けました。
★ホームステイ1日目

夕食会ですっかり打ち解けた児童達は、国頭の児童の家にホームステイ。それぞれの家で沖縄の生活を体験しました。

10月3日(水) 国頭村での体験

★辺土名小学校での交流会
一緒にエイサーを踊ったり、給食を食べたりして交流を深めました。
★ヤンバルクイナ救命救急センター
珍しい鳥、ヤンバルクイナと出会いました。
★パイン畑
自分で採ったパインを美味しくいただきました。
★ホームステイ2日目

国頭の児童との最後の夜。たくさん思い出をつくり、来年2月の岩美町での再会を誓い合いました。

10月4日(木) 国頭村から那覇市へ

★美ら海水族館
巨大なジンベイザメやマンタなど珍しい魚がいっぱい！
★平和学習
チビチリガマ、平和祈念公園、糸数壕（アブチラガマ）などを国頭村教育相談員 山城先生の戦争体験の話を交えて見学。戦争の悲惨さに触れ、平和への思いと命の大切さを胸に刻みました。

10月5日(金) 沖縄最後の日

★首里城見学
沖縄の歴史と伝統をしっかりと学びました。
★牧志公設市場見学
沖縄の珍しい食材が所せましと並んでいました。

